

令和6年8月23日
午前8時40分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
7番 遠山 健太郎

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
今中富夫町長の4期16年の総括をもとに描く「上牧町の将来像」について	今中富夫町長は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律(略称「財政健全化法」)の本格施行と同時期、上牧町政が大変厳しい時期であった2009年、「住民と協働によるまちづくりの推進」を掲げ、町長に就任されました。 そして4年後の2013年、8年後の2017年、さらに12年後の2021年と、いずれも無投票というかたちで再選をされ、2009年以降今日に至るまで4期15年半にわたり、平成最後の上牧町長、そして令和最初の上牧町長として、常に上牧町の先頭に立ち町政のかじ取りをされてきました。 そこで、今中富夫町長がかじ取りをしてきた2009年から来年3月22日の任期満了までの今中町政4期16年を総括し、次の点についてうかがいます。 2021年から始まった4期目の4年間は、コロナ禍の中始まりました。就任早々より様々なコロナ対策に奔走し、住民の命を守る取り組みに邁進しつつ、政策面ではふるさと納税の取り組みについての方針転換や中学校の再編に目途を立てる等、大きな転換を迎えた4年間だったと思います。 この4年間を振り返り総括的な感想をうかがいます。 - 町政運営に対する町長の所信をうかがいます。 ①住民との協働、情報共有について ②近隣市町との連携について ③人材育成について ④基礎自治体(市町村)の長の資質について - 今中富夫町長が描く上牧町の将来像について、ご自身の今後の所信をふまえうかがいます。	町長

令和6年 8月 23日

(午前・午後 8 時 42 分 受領)

上牧町議会

議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

3番 竹中 亮造

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 旧レインボー地区（服部台5丁目）の再開発について	旧レインボーの解体工事が進み、広大な更地が生まれようとしている。6月議会でも本件については質問したが、前回の町の答弁では、住民の関心のある問題について十分な回答が得られなかった。その時、開発情報については「待ち」ではなく「取り」に行っていきたいと要望した。その後進展はあったか？確認や提案も含め、住民に代わり再度本件について質問する。 1 同地区の、町の都市計画上の位置づけについて（再確認） 2 現在町がつかんでいる再開発情報について 3 同地の登記状況と進出業種（可能性）について 4 地域の価値を高め、地域への愛着（住民に愛される）につながる、好ましい再開発に向けて（提案） ・過去の事業者の失敗を教訓に、町は再開発に積極的に関与（意見及び規制や誘導）し、同地を上牧町のイメージアップの起爆剤とする働きかけを。 ・景観上及び防災上、望ましい具体的な指導をしては。 1 歩道の拡幅、大通りからの適度なセットバック 2 電柱電線の地中化 3 夜も安心して歩行できる街灯の設置 4 植栽スペースや住民が憩い、集える場所の確保 ・一定部分、再開発に町も参加してはどうか？ 5 現時点における町の総括的な考えを聞かせてほしい。	町長 副町長 担当部課長
2. 体育館の暑熱対策について	① 体育館の空調は今夏、急遽決定の運用（試行）となり、酷暑下でも安全快適に使用できることが確認できた。有事の際は避難所となっても安心して使用できると考える。 次年度以降は、夏季どのような運用を考えているか？費用負担含め、早期の成案を望むが、町の考えを聞かせてほしい。 ② 第一、第二町民体育館も有事の際は避難所となる。空調設備導入の必要があるのではないか。設置を検討しているか？	町長 副町長 教育長 担当部課長

3. 町主催イベントは多世代参加型に	① 差別をなくす上牧町民集会 立木早絵さん「さらなる一歩踏をみ出そう！」(7/13)は、バリアフリーや障がい者理解を考える上で大変感動的で意義深い講演であったが、若い世代の参加が少なかったことは残念であった。講演の構成、内容、語り口から、大人と共に多くの子どもたちにも聞かせたかったと考えるが、企画した担当部（課）の考えは？ ② ①と同様に、町主催イベントが概ね毎回賑わいを見せていること自体、喜ばしい。しかし参加者はシニア層が中心になっていて、20代30代40代の参加は少ないようだ。さらなる成果を上げるためにも、あらゆる角度から、若者や子育て層の参加を促進させる工夫がほしいが、町の考えは？	町長 副町長 教育長 担当部課長
---------------------------	---	-------------------------------------

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

令和6年 8月 26日

(午前・午後) 8 時 35 分

上牧町議会

議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

4番 やすなか 和

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1・上牧町の災害の対応について	① 災害協力井戸の進捗状況について 今年の3月にも質問をさせていただきましたが、現在の進捗状況について伺います。 ② 災害時の各施設等との協定について 8月広報では介護施設六花と協定を結んだと載っていましたが、現在の町内施設との災害協定の締結状況について伺います。 ③ 災害時における上牧町内のスーパー等の協力関係について 町内のスーパー等の施設との災害協定の締結状況について伺います。 ④ 要配慮者である外国籍の方々への災害時での対応・配慮について 外国籍の方については、宗教上の理由で食事が制約されるといったことも考えられますが、町として外国籍の方に対する現在の対応等について伺います。 ⑤ 女性防災士の役場での担当配置について 災害時には女性の暴力被害が起きるといったことも考えられるため、女性の目線に立った対応も必要と考えます。これに関して、職員配置を含めた町の対応について伺います。	担当部課長
2・AEDの置き場所について	片岡台出張所に置かれているAEDの置き場所について 片岡台出張所には室内にAEDが置かれています。 夜間等に何かあった際に使用できませんが、これについて町の考え方をうかがいます。	担当部課長

令和 6 年 8 月 26 日
~~午前~~・午後 8 時 36 分受領

上 牧 町 議 会
議 長 牧 浦 秀 俊 殿

上 牧 町 議 会 議 員
1 番 服 部 公 英

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
防災対策について	南海トラフ地震の前兆ではないかとの注意情報が出るだけで地元のお店から水がなくなり、次回入荷が無く、実際に地震が起こると奈良県に食料や水が回って来るのは、大阪経由か京都経由になるそうで、私たちの街にはすぐには届きそうにありません。普段からの防災対策をして置くことが大切です。そこで当町の防災対策について改めて質問します。 備蓄倉庫の管理、備蓄品内容、避難場所の位置避難場所の整備、職員の初動体制、消防団、自治会との連携など災害が出たときの対応について聞かせてください。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
ごみ問題について	資源ごみ置き場の管理について、少しでも地球規模で考えて温暖化現象が抑えられると思い、各自治会で協力して、ゴミを減らして、資源と環境を守るため整理を行っていますが、そこに心無い人が不法投棄をすることがあります。今年の夏は異常に暑いなかボランティアで片付けてくださる心優しい人もいます。考え方として、資源ごみ置き場の管理は仕事であり、町が管理することで不平等な問題も起こらなくなり、街が綺麗になると思います。今後は資源ごみの管理を町で行ってもらえませんか、町としての見解を聞かせてください。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長

令和 6 年 8 月 26 日
午前・午後 8 時 37 分受領

上 牧 町 議 会
議 長 牧 浦 秀 俊 殿

上 牧 町 議 会 議 員
6 番 上 村 哲 也

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1, 統合後の上牧第二中学校の活用方法について	1 現地点での統合後の第二中学校の利用方法として防災拠点となっていく方向ですがその他、どのような活用方法を本町は考えているのか。 2 本町は、スポーツや運動が大変盛んで良いことだと思うが、第二中学校跡を総合運動施設として、最大限に活用してはどうか。 3 教室等も、文化系や学習など上手く利用すれば町の活性になるのでは。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
2, 町内除草業務について	1 現在の除草工事の発注方法は。(タイミングや同一現場の除草回数など) 2 除草業務に関わる住民の方の意見や苦情は、どのような事が多いのか。 3 場所によっては年間管理にしては、いかがなものか。	町長 副町長 担当部長 担当課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

令和6年8月27日

午前・午後 8 時 30 分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
2番 氏原 賢一

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 水泳授業の民間委託について	兵庫県加古川市では現在、小・中学校の水泳授業を民間スポーツクラブの指導者に委託する事業を実施しており、生徒や教職員から好評と聞いております。 昨年度から実施するこの事業では、教員の負担軽減や指導体制の充実を目的に、市内にあるスポーツクラブの屋内プールなどで水泳の授業を開催し、本年度は、市立小学校6校と小中一貫校1校で実施しており、効果を検証した上で、実施校の拡大も検討していく予定とのことです。 授業は基本的に学年単位で実施し、児童の泳ぐ能力に合わせて1グループ20人ほどにクラス分けをして、それぞれのグループに、経験豊富なインストラクターが付き、児童のレベルに合わせて丁寧に指導。児童からは「泳げるようになった」「楽しかった」などの声が寄せられています。 一方、教員からも、水質検査や消毒剤の投薬、清掃などの業務がなくなり、「負担が減った」と好意的に捉える声が多く、教育委員会の担当者は「既存の学校プールの建替えや修繕費用の削減にもつながる」とコスト面のメリットも強調していることから、次の項目について町の見解をお伺いします。 1 小学校3校、中学校2校のプールについて、現在の状況（築年数、修繕費用等）をお聞かせください。 2 町立小・中学校5校のうち、建替えや改修が必要なプールはありますか。 3 第一町民体育館のプールも含めて、上牧町内に民間スポーツクラブを招致する考えがあるかをお聞かせください。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
2. 書かない窓口・行かない窓口について	7月初旬に住民さんから相談があり、その方は足を骨折し、上牧町から車椅子をお借りしたのですが、引き続き車椅子を借りるための申請期限が迫っており、ご主人が仕事に行っているため、窓口に行くことが出来ないとのことでした。 職員さんの御配慮でFAX送信していただいた申請用紙に記入・押印し、後日にご主人が窓口で延長申請をしたとお聞きしました。 上牧町における「書かない窓口」と「行かない窓口」の取組み状況についてお聞きします。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

令和 6年 8月 27日
午前・午後 8 時35 分受領

上 牧 町 議 会
議 長 牧 浦 秀 俊 殿

上 牧 町 議 会 議 員
5 番 あずまはつ子

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 屋外で働く職員の「暑さ対策」「熱中症対策」について	このところ毎年「猛暑、酷暑の夏」、今年は、異常な暑さが、今も続いています。酷暑の中で働く人たちへの働く環境を整える様々な配慮が必要と言われている中、民間の事業者では、空調ベストや空調服等を取り入れているところも多くみられます。本町の職員でも、屋外が日々の現場となり、従事している方たちがいます。その方々の「暑さ対策」「熱中症対策」の取り組みはどのように行われていますか。	町長 副町長 担当部長 担当課長
2. 安心の就学へ「5歳児健診」の実施について	発達障がいなどを早く発見し、安心の就学に繋げることを目指す5歳児健診の全国的な実施に向け、国は今年から市町村への健診費用の助成を開始しました。 落ち着きがない、周囲とうまく係われないなどの発達の特性を持つ子どもたちは、小学校への就学後に、環境に適応出来ず、不登校になったり、問題行動を起こしてしまったりすることが少なくありません。 発達障害などを早く発見し、就学前までに必要な支援につなげ、子どもと保護者が安心して就学を迎えるため、5歳児健診は大変重要であると思います。 本町においても、5歳児健診の実施体制の必要性があると考えますが、本町の現状と見解をお聞かせください。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
3. 赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者を守るためのクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)の指定について	環境省は、本年4月から運用が始まった「熱中症特別警戒アラート」の発表時に、避難場所としてシェルターを開放するよう求めています。本町の現状と、赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者のための対策について伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長
4. 災害時のトイレの確保について	この8月、宮崎県の日向灘沖と神奈川県西部をそれぞれ震源とする地震が発生。気象庁から、初の「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」も発表されました。これをきっかけに地震への備えを、再度確認したいと考えます。 本年、3月議会におきましても、避難所等の備えについての質問を致しました。その折、携帯トイレの備蓄については、現状、備蓄がされていないということでした。災害時には、様々な要因で水洗トイレが使用できなくなる可能性があります。「災害時のトイレの確保は、命を守ることであり尊厳を守ること」とも言われております。本町の現状と今後について伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長

ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

令和6年8月27日
 午前・午後 9 時 50分受領

上牧町議会
 議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
 10 番 康村 昌史

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
福祉事務所の設置について	福祉事務所とは 社会福祉法 14 条に基づき設置されている社会福祉全般の窓口です。 - 福祉事務所が所管する福祉三法の具体的内容・機能等について - 上牧町に福祉課とこども未来課がありますが、福祉事務所とのすみ分けについて - 上牧町に福祉事務所は設置されていますか。 - 上牧町の住民が福祉事務所の所管するサービスを受ける場合の手続き等について - 上記 4. の場合の上牧町の役割等について - 全国の 47 町村が福祉事務所を設置している。奈良県では、十津川村だけが設置されているが、上牧町に福祉事務所設置の必要性について 以上、質問します。	町長・副町長・教育長・担当部・課長
町内にある歩行者専用道路の標識について	町道には多くの標識があります。 - 町道にある標識の設置・管理等について - 町内の歩行者専用道路の設置の意味について - 歩行者専用道路が町内に初めて設置されたのはいつ頃ですか。 - 町内の歩行者専用道路は、全て時間帯による通行規制が行われていますか。 7:30~9:00 までの時間制限を設けた理由を教えてください。 - 標識にある日曜・休日の休日とは何ですか。 - 歩行者専用道路の時間規制等の見直しについて 以上、質問します。	町長・副町長・教育長・担当部・課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

2024年8月27日午後 / 時 5 分 受領

上牧町議会

議 長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

9 番 石丸 典子

一 般 質 問 通 告 書

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 国民健康保険について	①人間ドック・脳ドック助成の継続について 第 2 期奈良県国民健康保険運営方針は、「特定健診を除く保健事業費については、保険税必要総額に含めない」としています。町の方針を伺います。 ②国保法 44 条の一部負担金減免について 特別の理由がある被保険者で、一部負担金を支払うことが困難であると認められる人に対し、一部負担金の減額や免除ができます。町の運用を伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長
2. 健康保険証廃止への対応について	①マイナンバーカードと保険証が紐づけられたマイナ保険証を持たない人への対応について ②現在の資格証明書、短期証が廃止されますが、滞納者への対応を伺います。 ③全被保険者へ職務権限で「資格確認書」の発行を	町長 副町長 担当部長 担当課長
3. 大規模災害の備えについて	南海トラフ地震の発生は 30 年以内に 70～80%とされています。2024 年 1 月の能登半島地震の教訓から、水・食料・衛生用品などの備蓄について伺います。 ①学校や体育館などの指定避難所への備蓄と今後の計画について ②各自治会への防災補助金について 防災補助金として、令和 5 年度から 24 自治会に対して上限 10 万円助成しています。活用状況と今後の方針を伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長

令和6年8月27日
午前・午後 2 時 55 分受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
8 番 竹之内 剛

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
町内で開催されるイベントについて	2020 年から始まったコロナ禍により全国各地で多くの地域イベントが中止となり、本町でも同様の状況となりました。現在はコロナ禍を脱し、社会活動は復活しつつあります。しかし、コロナ禍では、感染拡大防止対策の影響で、地域の人とのつながりが希薄化し、地域社会の支え合い機能は弱体化したといわれています。そこで、町内で開催されるイベントについて、「地域づくり」や「地域活性化」のためにどのように検討され開催されているか、またコロナ前後の変更点を質問します。 1. ふれあい社協まつり 2. ペガサスフェスタ 3. さくらまつり	町長 副町長 担当部長

2024(令和6)年 8月 27日 (火)
午前・午後 2 時 57 分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 様

上牧町議会議員
11番 木内利雄

一般質問 通告書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
学校教育および 見守り について	① 全国学力テストの結果について 文部科学省は7月29日、本年4月に実施した2024年度全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の結果を公表した。よって、上牧町立小中学校の結果について伺います。 ② リーディングスキルテスト(RST)の取り組み状況について伺います。 ③ 小中学校での日本語指導について 「公立小中高校などで日本語指導を必要とする児童生徒が2023年度は6万9123人で、過去最多を更新したことが8月8日、文部科学省の調査でわかった」との報道があった。 よって、上牧町立小中学校の現状と取り組み状況について伺います。 ④ 見守りシステム「otta」の運用状況について伺います。	町 長 教 育 長 担当部長 担当課長
生活保護世帯の 熱中症対策について	1. 熱中症救急搬送数について (R6年・月別) ① 奈良県全体 ② 上牧町 ③ 上記②のうち、生活保護受給者数 2. 上牧町の生活保護受給世帯数 3. 上記2でエアコン未設置世帯数 4. 社会福祉協議会について エアコン購入設置のための、生活福祉資金等貸付件数について (R4年度、R5年度、R6年度)	町 長 担当部長 担当課長